

熊本市新型コロナウイルスワクチンの 住民向け接種に係る説明会【第4回】

令和3年(2021年)12月18日
健康福祉局保健衛生部
感染症対策課

1. 1・2回目接種の状況
2. 追加接種の概要
3. 小児（5歳～11歳）接種の概要
4. 使用するワクチンの概要
5. ワクチンの配送について
6. 追加接種用の接種券・予診票について
7. ワクチン接種費用の請求について

これまでの本市における新型コロナワクチン接種の状況について

本年2月より新型コロナワクチン接種が順次開始されたが、現在、本市においては85%を超える市民の方が2回目接種を終えている状況である。

⇒ このうち、約7割近い方が、個別医療機関様において接種いただいている。

【接種回数及び接種率（年代別）】

12月6日現在

区分	1回目		2回目	
	接種回数	接種率	接種回数	接種率
10代	48,473	85.6%	46,635	82.3%
20代	59,120	78.6%	57,461	76.4%
30代	68,482	80.6%	67,033	78.9%
40代	88,286	85.5%	87,141	84.4%
50代	82,086	88.2%	81,312	87.4%
60～64歳	41,213	90.9%	40,946	90.3%
65歳以上	177,463	91.7%	176,360	91.1%
(住登外など)	25	-	25	-
合計	565,148	86.7%	556,913	85.4%

【会場別接種者数】

12月6日現在

接種会場	接種回数 (1・2回目合計)	割合
個別医療機関	757,377	67.5%
(熊本市) 集団接種会場	158,467	14.1%
(事業者) 職域接種会場	121,011	10.8%
(熊本県) 広域接種センター (グランメッセ)	85,206	7.6%
合計	1,122,061	

1. 1・2回目接種の状況
- 2. 追加接種の概要**
3. 小児（5歳～11歳）接種の概要
4. 使用するワクチンの概要
5. ワクチンの配送について
6. 追加接種用の接種券・予診票について
7. ワクチン接種費用の請求について

現時点において国から示されている追加接種の概要

※あくまでも現時点の情報
今後、国の方針に基づき
変更となる可能性あり

【追加接種の対象者】

- ・2回接種を完了した**18歳以上**の方
- ・重症化リスクの高い者や重症化リスクの高い者と接触の多い者、職業上の理由によりウイルス感染リスクの高い者（医療従事者等）については、特に追加接種を推奨

【追加接種で使用するワクチン】

- ・過去の接種に使用したワクチンの種類にかかわらず、mRNAワクチン（ファイザー社ワクチン又は武田/モデルナ社ワクチン）を用いることが**適当（交互接種も可とすることが前提）**
- ・武田/モデルナ社ワクチンは現在薬事審査中のため、当面はファイザー社ワクチンを使用

【追加接種の接種間隔】

- ・2回目接種から**原則8か月以上**

※予防接種法上は6か月経過から接種が認められているが、あくまでも地域の感染状況、クラスターの発生状況などにより、厚生労働省に事前に相談した上で認められた場合であり、地域が自由に前倒しを判断できるわけではない。

⇒ 12/6総理所信表明演説において、前倒しを進める方針が示されたものの、対象範囲やワクチンの供給量、供給時期等、詳細についてはまだ不透明な状況。

（本市の方針）接種対象者は8か月経過者を基本とする。ただし、前倒しの方針が示された場合に備え、接種券の発送準備を進める。
（※）ワクチン廃棄防止のための例外あり（P14参照）

新型コロナワクチン接種の追加接種の概要について

参考：2回目接種から8か月以上経過の考え方

「8か月以上」とする場合は、2回目接種を行った日から8か月後の同日から接種可能である(例1)と考え、8か月後に同日がない場合は、その翌月の1日から接種可能である(例2)。

例1：6月1日に新型コロナワクチンの2回目の接種をした場合

⇒ 2月1日から追加接種を受けることができる

例2：6月30日に新型コロナワクチンの2回目の接種をした場合

⇒ 3月1日から3回目の接種を受けることができる

日	月	火	水	木	金	土
例1	1 接種 2回目	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				
	例2	接種 2回目				

8か月後に同じ日がある

日	月	火	水	木	金	土
	1 接種 可能	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	翌月1日 接種 可能					

8か月後に同じ日がない

新型コロナワクチン接種の追加接種の概要について

本市における追加接種の方針

(12月2日現在)

【全体イメージ】

	令和3年度				令和4年度					
	12月 (VRS値)	1月 (VRS値)	2月 (VRS値)	3月 (VRS値)	4月 (VRS値)	5月 (VRS値)	6月 (VRS値)	7月 (VRS値)	8月 (推計)	9月 (推計)
2回目接種月①	R3.3月 R3.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4.1月
①から8カ月経過した 満18歳以上(万人)	1.0	2.3	9.3	12.8	14.0	6.5	4.7	3.3	0.3	0.1
対象区分	医療従事者4万人									
	高齢者施設入所者・従事者 2.5万人									
	高齢者 16.4万人									
	一般 26.1万人									
	職域接種 5.3万人									
小児接種(1, 2回目接種)										

※ 職域及び小児接種の詳細は未定。国が開始を目指すとしてされている予定を表記。
 ※ 対象者の6か月経過者までの拡大についても、具体的な取扱いは示されていない。

【量・種別】

(月別対象者数及び使用ワクチン)

(単位：人)

		R3年度				
		12月	1月	2月	3月	計
対象者人数		10,042	22,913	93,112	128,133	254,200
ワクチン	ファイザー	10,042	22,913	62,860	73,101	168,916
	モデルナ	-	-	30,252	55,032	85,284

- ・ 対象者総54万人のうち、3月接種までに必要な約25万人分のワクチンを確保済
- ・ 確保済ワクチンは、ファイザー社ワクチンが約6割、モデルナ社ワクチンが約4割

【《参考》県からの通知、県報道資料】

① 11月26日付け薬衛第985号 熊本県健康福祉部長⇒市町村長宛通知（抜粋）

令和4年2月～3月の追加接種の対象者は約64万人で、使用するワクチンは、ファイザー社ワクチンが約35万回分（54%）、武田／モデルナ社ワクチンが約29万回分（46%）となっており、ファイザー社ワクチンだけでは、希望する方への接種ができない状況です。

これらの状況を踏まえ、貴市町村におかれましては、武田／モデルナ社ワクチン及び小児用ファイザー社ワクチンの接種について、郡市医師会等の関係機関と連携して地域の実情に応じた接種体制の確保に向けて取り組んでいただきますようお願いいたします。

② 11/29 熊本県報道資料より

<中和抗体の上昇値>

初回接種 \ 追加接種	ファイザー	モデルナ
ファイザー	20.0倍	31.7倍
モデルナ	11.5倍	10.2倍

<中和抗体>

抗体のうちウイルスの増殖を抑える能力があるもの。

【本市におけるワクチン配分の方針】

※あくまでも現時点の情報
今後、国の方針に基づき
変更となる可能性あり

(ファイザーワクチン)

国から配分のあったファイザーワクチンはすべて医療機関へ配分（障がい者、若年男性等の集団接種会場分を除く）

ただし、ファイザーワクチンとモデルナワクチンの配分比率が6:4であることから、事前に実施した接種希望量調査結果を踏まえ、必要に応じ上限設定する。

(モデルナワクチン)

- ①個別医療機関：事前の意向調査により希望された医療機関に対してのみ配分
- ②集団接種会場：公共施設、市街地ホテルともにモデルナ専用で開設
(市総合体育館、障がい者センター希望荘はファイザーも併用)

※②については、今後明らかとなる職域接種、県広域接種の実施状況によって接種箇所数は変動する見込み

参考：熊本県内のワクチン配分状況【11/29 熊本県発表資料】

【熊本県全体のワクチン供給量】

R3.12~R4.3月のワクチン

ワクチン	対象者 (回数換算) (国提供)	配分量	ファイザー・モデルナ 割合
ファイザー社 (PF3回目第1~3クール)	719,435回	424,710回	59%
武田/モデルナ社 (TM3回目第1クール)	【内訳】 ・ファイザー 680,055回 ・モデルナ 28,334回 ・新12歳 11,046回	295,350回	41%
計		720,060回	100%

※初回接種の状況 (11月28日時点)

- ・ファイザー社ワクチン 約120万人
- ・武田/モデルナ社ワクチン 約18万人

【県内市町村別のワクチン配分量】

ファイザー社ワクチン、武田/モデルナ社ワクチンの市町村への配分(追加接種)

※ 人口(12歳以上)……令和3年1月1日住民基本台帳年齢別人口からの推計値
※ 2回目接種者数……ワクチン接種記録システム(VRS)のデータを基に市町村別に集計。

圏域	市町村	人口 (12歳以上)	2回目接種者数 (11/21時点) (全体)	接種対象者数 (12月~3月)	PF3rd01 (配分済み)	PF3rd02 (12/13~22週)		PF3rd03 (1月下旬から2月)		TM3rd01 (1/24週)		充足率							
						配分数	【参考】 V-SYS	配分数	【参考】 V-SYS	配分数	【参考】 V-SYS								
熊本	熊本市	652,074	544,983	295,988	22	77	77	49	49	823	823	100.2%							
	宇城市	52,838	45,806	23,997	3	11	3	7	2	119	36	99.3%							
	宇土市	33,057	28,446	12,986															
美里町	9,090	8,177	5,744																
御船	益城町	29,225	25,357	9,513	4	9	2	5	1	93	19	100.5%							
	山都町	13,395	12,143	8,883															
	御船町	15,158	13,657	6,970															
	甲佐町	9,430	8,408	4,754															
	鷹島町	8,349	7,394	4,720															
	菊池市	43,109	36,937	19,847									6	15	3	10	2	169	33
合志市	53,765	46,803	20,713																
菊陽町	36,846	31,353	12,525																
大津町	30,591	26,196	8,999																
玉名市	59,111	50,822	22,316																
荒尾市	46,597	38,641	21,679	5	17	2	10	1	163	16	100.7%								
長洲町	14,415	12,490	5,812																
和水町	8,917	7,910	5,081																
南関町	8,869	7,448	3,189																
玉東町	4,869	4,368	3,171																
山鹿市	46,133	40,074	22,886									2	6	6	4	4	60	60	100.7%
阿蘇市	23,263	20,793	9,949																
南阿蘇村	9,563	8,346	5,830																
小国町	6,360	5,794	3,116																
高森町	5,768	5,170	3,757																
西原村	6,043	5,221	2,607	3	8	1	3	1	78	11	100.0%								
南小国町	3,566	3,256	1,900																
産山村	1,296	1,179	918																
八代市	113,864	98,272	53,335									5	14	13	10	9	161	146	99.1%
氷川町	10,591	9,302	5,293																
水俣市	21,887	19,385	11,845																
水俣町	15,263	13,938	8,998																
津奈木町	4,101	3,724	2,137																
人吉市	28,596	25,291	14,188	4	9	1	7	0	105	6	100.4%								
あさぎり町	13,618	12,249	6,353																
多良木町	8,452	7,888	4,657																
鏡町	9,335	8,296	4,439																
相良村	3,907	3,517	1,994																
湯前町	3,451	3,116	1,854																
球磨村	3,129	2,764	1,583																
山江村	3,000	2,728	1,377																
水上村	1,920	1,735	1,619																
五木村	975	918	936									5	13	3	8	2	138	32	100.6%
天草市	71,724	63,181	36,085																
上天草市	24,228	20,929	11,831																
帯広町	6,411	5,736	3,061	1	1	0	0	0	6	6	100.1%								
合計		1,575,167	1,349,525	719,435	62	185	185	116	116	1,969	1,969	100.1%							

※1箱あたりの接種回数 ファイザー：1,170回
モデルナ：150回

追加接種における交接種について（免疫原性）

第25回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会
(令和3年10月28日) 提出資料

12週以上前にワクチンの初回シリーズを完了した成人を対象とした、**交接種を伴う追加接種の免疫原性は良好**であったと報告されている。

Atmar RL et al¹ (プレプリント論文)

研究内容： 米国の10施設において、ファイザー社ワクチン、モデルナ社ワクチン、ヤンセン社ワクチンを12週以上前に接種した18歳以上を対象に、交接種を伴う追加接種の安全性・免疫原性を分析した非盲検フェーズ I-II 臨床試験の速報。 ※1

結果： 初回シリーズと追加接種で使用するワクチンの組合せによって、458名が9グループに分類された。交接種を伴う追加接種6グループと、同種ワクチンによる追加接種（同種接種）3グループすべての組み合わせで、追加接種前と比較して追加接種後15日目のIgG・中和抗体価が上昇した。

- IgG抗体価
 - 同種接種で4.6-14.9倍
 - 交接種で4.7-56.1倍
- 中和抗体価
 - 同種接種で4.2-20倍
 - 交接種で6.2-75.9倍

追加接種前と比較した追加接種後15日目のIgG・中和抗体価比

Ad26.COV2-S:ヤンセン社ワクチン
mRNA-1273:モデルナ社ワクチン ※2
BNT162b2:ファイザー社ワクチン

■ 交接種
■ 同種接種

Group	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Primary EUA Immunization Vaccine	Janssen Ad26.COV2-S 5x10 ¹⁰ vp 100-mcg	Moderna mRNA-1273 100-mcg	Pfizer/BioNTech BNT162b2 30-mcg	Janssen Ad26.COV2-S 5x10 ¹⁰ vp 100-mcg	Moderna mRNA-1273 100-mcg	Pfizer/BioNTech BNT162b2 30-mcg	Janssen Ad26.COV2-S 5x10 ¹⁰ vp 100-mcg	Moderna mRNA-1273 100-mcg	Pfizer/BioNTech BNT162b2 30-mcg
Booster	Moderna mRNA-1273 100-mcg			Janssen Ad26.COV2-S 5x10 ¹⁰ vp			Pfizer/BioNTech BNT162b2 30-mcg		
IgG Serum Binding Antibody (Binding Antibody Units/mL)									
Wildtype (S-2P-WA-1)									
N at Study Day 15	51	50	50	50	46	50	50	48	48
Day 1 GMT* [95% CI] †	57.1 [44.0-73.2]	859.2 [668.3-1104.6]	355.6 [262.5-484.5]	71.3 [47.9-106.2]	638.8 [511.7-794.2]	320.6 [250.7-410.1]	75.1 [54.8-102.8]	534.4 [444.3-642.0]	213.5 [177.4-261.7]
Day 15 GMT [95% CI]	3203.1 [1609.5-6409.0]	6799.8 [5771.8-8010.8]	6155.0 [4895.4-7718.7]	320.0 [235.8-456.7]	3023.4 [2431.2-3717.7]	1894.7 [1497.8-2421.2]	2543.5 [2035.1-3189.8]	5195.0 [4433.1-6089.9]	3409.1 [2760.6-4209.8]
Day 29 GMT [95% CI]	1803.1 [1285.3-2471.7]	5214.4 [5070.4-6935.6]	5170.2 [4156.9-6410.6]	368.6 [290.3-467.4]	4560.1 [3544.2-5867.2]	2599.6 [2085.3-3239.9]	In process	In process	In process
Percentage with two-fold rise at Day 15 [95% CI]	100.0% [93.2-100.0%]	96.0% [86.3-99.9%]	98.0% [85.4-99.9%]	86.0% [73.3-94.2%]	83.7% [70.3-92.7%]	92.0% [80.8-97.8%]	88.0% [89.4-99.9%]	100.0% [92.6-100.0%]	100.0% [92.6-100.0%]
Geometric mean fold rise [95% CI]	56.1 [40.7-77.3]	7.9 [6.2-10.1]	17.3 [13.9-22.4]	4.6 [3.7-5.7]	4.7 [3.6-6.2]	6.2 [4.7-8.1]	32.8 [24.6-43.8]	9.7 [8.0-11.8]	14.9 [11.1-19.9]
Neutralizing Antibody titer (International Unit [U _I]/mL)									
D614G ‡									
Day 1 GMT [95% CI]	8.3 [6.2-12.0]	88.7 [67.7-115.9]	24.8 [18.0-34.2]	7.6 [4.9-11.8]	61.7 [45.0-84.6]	18.6 [13.4-25.7]	9.6 [6.4-14.6]	57.6 [45.0-73.7]	21.4 [15.3-30.0]
Day 15 GMT [95% CI]	676.1 [517.5-883.3]	961.8 [727.5-1117.8]	785.8 [596.4-1035.2]	3142 [2234.4-3]	382.1 [290.5-502.5]	110.4 [115.7-139.9]	341.3 [239.6-486.3]	677.3 [559.4-811.3]	446.7 [340.3-586.3]
Day 29 GMT [95% CI]	481.7 [322.6-727.6]	760.0 [568.4-811.8]	495.7 [370.4-663.4]	In process	In process	In process	In process	In process	In process
Percentage with four-fold rise at Day 15 [95% CI]	100.0% [93.2%-100.0%]	86.0% [73.3%-94.2%]	100.0% [92.9%-100.0%]	50.0% [35.5-64.5%]	61.2% [46.2-74.8%]	82.0% [68.5-91.4%]	98.0% [89.0-99.9%]	93.8% [82.8-98.7%]	97.9% [88.9-99.9%]
Day 15 geometric mean fold rise [95% CI]	75.9 [55.0-104.8]	10.2 [8.0-12.8]	31.7 [23.8-42.2]	4.2 [3.0-5.8]	6.1 [4.5-8.5]	12.5 [9.7-17.9]	35.1 [23.9-51.8]	11.5 [9.0-14.8]	20.0 [14.5-27.4]

※1 著者は「初回シリーズと追加接種で使用するワクチンの組合せ間での抗体反応を直接比較した研究デザインではない」と明記。

※2 モデルナ社ワクチンの追加接種は100μgで施行。

1. Atmar RL, Lyke KE, Deming ME, et al. Heterologous SARS-CoV-2 Booster Vaccinations: Preliminary Report.

追加接種における交接種について（安全性）

新型コロナワクチンの交接種を伴う追加接種の副反応は、初回シリーズにおける接種で報告された副反応と同程度であり、**交接種と同種接種で差がなかった**と報告されている。

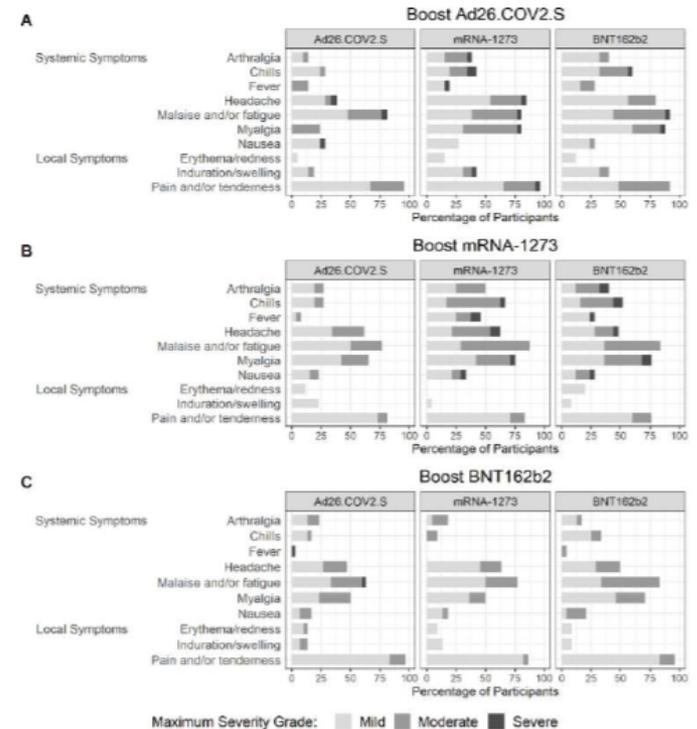
Atmar RL et al¹（プレプリント論文）

研究内容：米国の10施設において、ファイザー社ワクチン、モデルナ社ワクチン、ヤンセン社ワクチンを12週以上前に接種した18歳以上を対象に、交接種を伴う追加接種の安全性・免疫原性を分析した非盲検フェーズ I - II 臨床試験の速報

結果：同種接種・交接種を含む追加接種後29日目までの副反応の報告は以下の通りであった。

- 追加接種に用いたワクチン別の副反応は以下の通りであった。
 - ファイザー社ワクチン 22/154(14.3%)
 - モデルナ社ワクチン 24/154(15.6%)
 - ヤンセン社ワクチン 18/150(12.0%)
- グレード2（中等度）以上の副反応は以下の通りであった。
 - 副反応を報告したほとんどの者の重症度は最大でもグレード2であった。
 - グレード3の副反応は4例報告された。
 - モデルナ社を追加接種したグループ：嘔吐1例
 - ヤンセン社を追加接種したグループ：嘔吐1例、疲労感・異常感覚1例、不眠症1例
- 著者らは、交接種を伴う追加接種の副反応は、初回シリーズで報告された副反応と同程度であり、また、交接種を伴う追加接種と、交接種を伴わない追加接種の間で、副反応は同様であったと報告している。

追加接種後7日までに出現した初回シリーズと追加接種の組合せ別の全身・局所副反応



1. Atmar RL, Lyke KE, Deming ME, et al. Heterologous SARS-CoV-2 Booster Vaccinations: Preliminary Report.

※あくまでも現時点の情報
今後、国の方針に基づき
変更となる可能性あり

本市の追加接種の方針

【医療従事者等について（※12月に2回目接種から8か月経過した者を含む）】

- ・12月1日より順次接種開始
- ・12月、1月に接種予定の医療従事者等（市内在住）については、すでに接種券を発送済。
- ・医療機関様には、12月～1月に接種する医療従事者等について、必要量調査を実施。
⇒ 12月分は11/29に、1月分は12/3にワクチン配分量をそれぞれ通知
- ・接種先にあてがない医療従事者等については、11/20よりコールセンターで予約受付中（接種場所は主に集団接種会場）
⇒ 本日（12/18）より、予約受付システムでも予約可能に（1/4～1/31の期間）
- ・使用するワクチンは、12月～1月はファイザー社ワクチンを使用。
⇒ 2月以降の接種については、武田/モデルナ社ワクチンの接種も可能となる見込み。
- ・2月以降に接種する医療従事者等は、同時期に追加接種を開始する65歳以上の高齢者と同様、ご自身で予約システムもしくはコールセンターにて予約可能。

医療従事者接種に関するよくある質問

⇒ 12月から医療従事者の接種が開始しているが、1日あたりの接種者数が6の倍数にならない場合、ワクチン廃棄を防ぐため、端数分を6か月経過済みの医療従事者等に接種してよいか。

【参考:厚生労働省 全国自治体向け速報Q&A(抜粋)】

Q:ワクチン接種の予約に突然のキャンセルがあり、準備していたワクチンの廃棄を防ぐために、急遽初回接種から8か月経っていない者(※)に接種を行うことは許容されるか。(※6か月以上は経過)

A:やむを得ない。

(本市における方針)

原則8か月経過している方が接種の対象であるため、できるだけ8か月経過者に接種をお願いするが、どうしても見つからない場合は、6か月経過済みの医療従事者やかかりつけ患者等に接種して差し支えない。

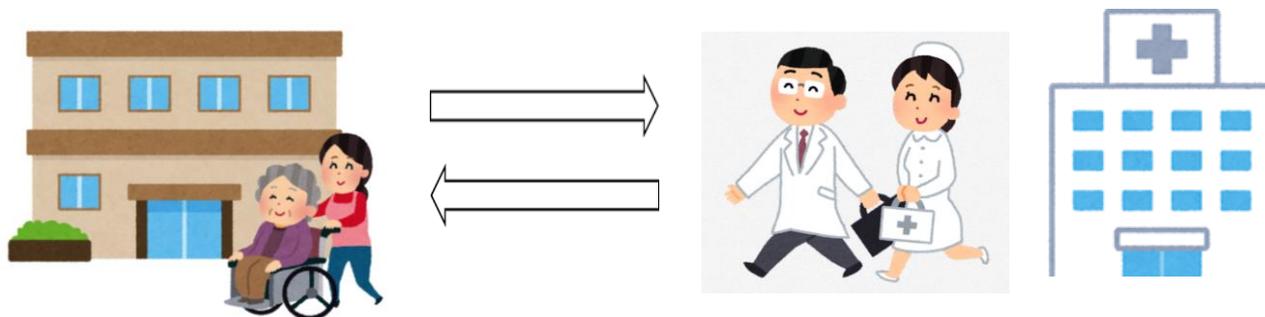
ただし、請求事務は接種券が届いてからの対応となるため、医療機関様において適切な事務処理をお願いします。

※あくまでも現時点の情報
今後、国の方針に基づき
変更となる可能性あり

【高齢者施設の入所者及び施設従事者について】

- ・主に1月より接種を開始
- ・入所者の接種券については、入所している高齢者施設等にまとめて順次発送。
- ・市内高齢者施設等に対し、事前に医療機関様と調整の上、接種計画の作成を依頼。
⇒12/16時点でほとんどの施設から施設接種計画表が提出済。
- ・接種に必要なワクチンは、施設から指定された医療機関様へ配送予定。
⇒配送量については、これまで同様、配送日の前々日に、医療機関様へ電話確認を実施

※使用するワクチンは、1月接種分はファイザー社ワクチンを使用
(2月以降に接種予定の施設については、武田/モデルナ社ワクチンの接種も可能)



新型コロナワクチン接種の追加接種の概要について

本市の追加接種の方針

【在宅の65歳以上の高齢者について】

※あくまでも現時点の情報
今後、国の方針に基づき
変更となる可能性あり

- ・主に2月より接種を開始
- ・使用するワクチンはファイザー社ワクチンと武田/モデルナ社の2種類
(モデルナ社ワクチンは薬事承認される前提で、3月までの供給量が確定済み)
- ・医療機関様に対して、接種希望のワクチン種類及び2月～3月の接種希望量の照会を実施。
⇒2月及び3月のワクチン上限量については、来週通知予定。

【参考：現時点の2月のワクチン上限量の配分の考え方】

ワクチン種別	ファイザー	モデルナ
【A】市留保+追加接種用供給量 (12月～3月まで)	199,866回分	123,450回分 (※2月以降供給予定)
【B】12月～1月配分確定量 (医療従事者+高齢者施設等分)	58,860回分	0回分
【C】2～3月配分可能総量 A-B	141,006回分	123,450回分
【D】2月使用見込量 C×42% ※42%…対象者のうち2月対象者の比率	59,220回分	51,840回分
【E】医療機関の2月接種可能総回数	106,982回分	19,095回分
【F】医療機関への配分総量 (DとEの少ない方)	59,220回分	19,095回分
【G】配分率 E/D	55.4%	100%

新型コロナワクチン接種の追加接種の概要について

本市の追加接種の方針

(参考:意向調査の結果概要)

【調査対象】419医療機関(住民向け追加接種を実施予定の医療機関)

【調査項目】①追加接種に使用するワクチン種類について

②2月(1/31~2/27)の接種可能回数について

③3月(2/28~4/3)の接種可能回数について

希望ワクチン	ファイザーのみ	ファイザー・モデルナ併用	モデルナのみ
① 医療機関数	312 (74.4%)	105 (25.1%)	2 (0.5%)
使用ワクチン	ファイザー	モデルナ	
② (a) 2月接種可能総回数	106,982回	19,095回	
③ (b) 3月接種可能総回数	145,094回	29,810回	
(c) 2~3月配分可能総量	141,006回	123,450回	
過不足 c-(a+b)	▲110,070回	+74,545回	



ファイザー社ワクチンは3月も希望量の約55%程度を配分予定。

武田/モデルナ社ワクチンについては、まだ十分に配分できるワクチン量があるため、新規配分や増量を希望される医療機関様は、別途ご相談ください。

※あくまでも現時点の情報
今後、国の方針に基づき
変更となる可能性あり

【集団接種会場の開設について】

「職域接種」、「県の広域接種センターの開設」等が不透明な状況を踏まえ、1・2回目接種と同様に、追加接種においても集団接種会場を開設するとともに、**基本的には武田/モデルナ社ワクチンを接種**する。

(熊本城ホールにおける接種の様子)

(開設予定の集団接種会場)

○熊本城ホール

○西部公民館

○城南総合スポーツセンター

○かがやき館

○市総合体育館(若年男性等のファイザー社ワクチン接種にも対応)

○希望荘(障がい者専用会場:ファイザー・モデルナ双方の接種体制を確保)

⇒必要に応じて、市街地ホテルでの集団接種会場(モデルナ会場)の開設を検討する。
(今後明らかとなる職域接種、県の広域接種の実施状況によって接種数は変動)



【65歳以上高齢者の予約受付について】

当初、予約時の混乱を防ぐため、接種する場所と日時を指定する当て込み方式を検討



国から供給されるワクチンは、**モデルナとファイザーの2種類で必要量が配分されることが判明し**、副反応や交接種の情報を踏まえ、**ご本人にワクチンを選択してもらうことが重要**と考え、予約方法については従前のおり、以下の3つの方法により受け付ける。

※初回接種開始時のような混乱を避けるため、接種券の分散発送、コールセンターの回線増、予約サポートセンターの開設を実施

①インターネットによる予約（24時間）

※土日は公民館等で高齢者等向け予約サポートセンターを開設（8時30分～16時）

※平日は公設公民館窓口で個別相談対応



②コールセンターによる電話予約（8時30分～19時）



③かかりつけ医療機関様における独自予約



※あくまでも現時点の情報
今後、国の方針に基づき
変更となる可能性あり

【接種券の分散発送について】

接種券については、**2回目接種日順に1週単位で発送し、予約の分散を図る。**

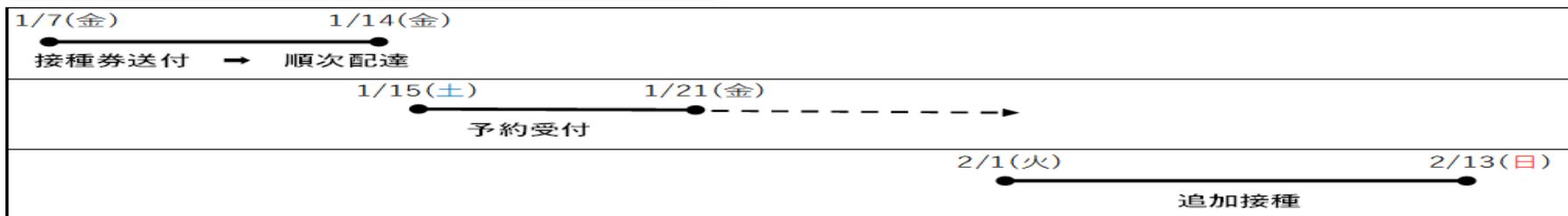
対象者を細かく分散することで予約の際の混乱を回避する。

毎週金曜日(祝日の場合は木曜日)に接種券を発送し、翌週の土曜日から2週間後の接種時期の予約を受付開始する。

【現時点の発送スケジュール】

	2回目接種日	接種券発送日	予約開始日	接種時期	対象者数
A	R3.6.1～6.6	R4.1.7 (金)	R4.1.15 (土)	R4.2.1(火)以降	4,142人
B	R3.6.7～6.13	R4.1.14 (金)	R4.1.22 (土)	R4.2.7(月)以降	16,024人
C	R3.6.14～6.20	R4.1.21 (金)	R4.1.29 (土)	R4.2.14(月)以降	33,956人
D	R3.6.21～6.27	R4.1.28 (金)	R4.2.5 (土)	R4.2.21(月)以降	33,429人
E	R3.6.28～7.6	R4.2.4 (金)	R4.2.12 (土)	R4.2.28(月)以降	31,447人
F	R3.7.7～7.13	R4.2.10 (木)	R4.2.19 (土)	R4.3.7(月)以降	19,234人
G	R3.7.14～7.20	R4.2.18 (金)	R4.2.26 (土)	R4.3.14(月)以降	23,079人
H	R3.7.27～7.27	R4.2.25 (金)	R4.3.5 (土)	R4.3.21(月)以降	41,081人

(予約から接種のイメージ) Aを例とした場合



追加接種開始までの想定スケジュールについて

日	月	火	水	木	金	土
12/19	20	21	22 2、3月分 上限量通知	23 2、3月分の 予約枠の照会	24	25
26	27	28	29	30	31	1/1
2	3	4	5	6	7 接種券送付 A	8
9	10	11	12	13	14 接種券送付 B	15 予約受付開始 A
16	17	18	19	20	21 接種券送付 C	22
23	24	25	26	27	28 接種券送付 D	29
30	31	2/1	2	3	4	5
6	7	8 接種開始	9	10	11	12

2/1 ~ 2/13 接種分の予約受付

2/7 ~ 2/20 接種分の予約受付

2/14 ~ 2/27 接種分の予約受付

2/21 ~ 3/6 接種分の予約受付

※あくまでも現時点での想定スケジュールであり、国から前倒しの方針が示された場合、変更となる可能性があります。

1. 1・2回目接種の状況
2. 追加接種の概要
- 3. 小児（5歳～11歳）接種の概要**
4. 使用するワクチンの概要
5. ワクチンの配送について
6. 追加接種用の接種券・予診票について
7. ワクチン接種費用の請求について

新型コロナワクチン接種の小児（5歳～11歳）接種の概要について

現時点において国から示されている小児接種の概要

【小児接種の対象者】

- ・接種日時点で**5歳から11歳までの者でワクチン接種を希望する者**

※薬事承認前であり、
全て予定の情報です

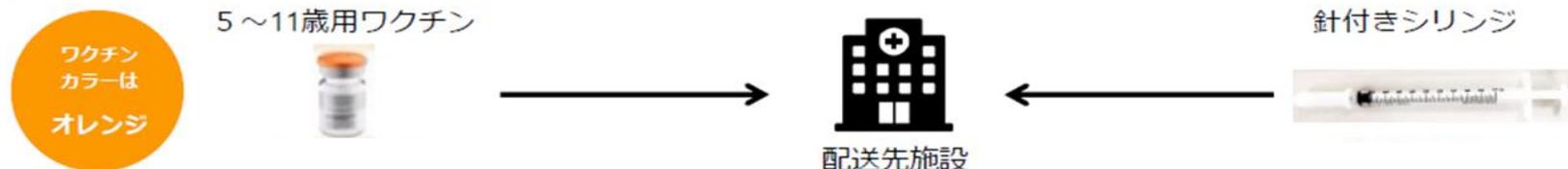
【小児接種で使用するワクチン】

- ・小児用のファイザー社ワクチン（5歳～11歳用）
※これまでのファイザー社ワクチンとは濃度や用量が異なる

【小児接種の接種間隔】

- ・**1回目接種から一定期間経過後に2回目を接種**（詳細は薬事承認後にお示しします）

保存方法と有効期間	2～8℃	10週間保存可能、再凍結不可
	-90℃～-60℃	ワクチンの有効期間（製造時から6か月）
室温（30℃を超えない）で解凍する場合は、希釈前12時間の保存が可能 希釈後は2～30℃で12時間の保存が可能 小分けの移送時には、-90℃～-60℃か2～8℃の温度にしてください		
採取回数	10回/バイアル	残液が少ない針付きシリンジ（針は27G・5/8 inch）を供給します
その他	希釈が必要（1.3mLの薬液を1.3mLの生理食塩液で希釈） 1回当たり0.2mLを接種します 小分けルールは12歳以上用の製剤と同様	



小児（5-11歳）の新型コロナワクチンの有効性（ファイザー社）

5-11歳におけるファイザー社ワクチン10 μ gの2回目接種後1か月の免疫原性は、16-25歳における同社ワクチン30 μ gの2回目接種後1か月と比較し同等で、**2回目接種後7日以降の発症予防効果は90.7%であった**報告されている。

Walter EB et al¹ (NEJM, 2021)

研究内容:2021年6月から研究に参加した5-11歳の2,285名をファイザー社ワクチン接種群^{※1}とプラセボ接種群に2:1に無作為に割り付け、ワクチンまたはプラセボ接種1か月後の安全性、免疫原性、有効性を評価したフェーズII・III試験

結果:2,268名（ワクチン接種群1,518名、プラセボ群750名）が解析された（年齢中央値8.2歳、追跡期間中央値2.3か月）

- 5-11歳の群と16-25歳の群^{※2}を比較し、以下の通りに免疫原性があると確認された
 - 中和抗体価：16-25歳の群^{※2}と比較し、5-11歳の群における2回目接種後1か月のGMR^{※3}は1.04[95%CI:0.93-1.18]であり、事前に定めた免疫原性の成功基準^{※4}を満たした
 - 抗体反応率：2回目接種1か月後において両群とも99.2%であり、差は0.0%[-2.0-2.2]であった
- 2回目接種後7日以降の発症予防効果は、5-11歳全体では90.7% [67.4-98.3]、感染歴のない5-11歳では90.7% [67.7-98.3]であった

2回目接種後1か月の中和抗体価^{※5,6}

Table 2. Results of Serum SARS-CoV-2 Neutralization Assay 1 Month after the Second Dose of BNT162b2 among Participants 5 to 11 and 16 to 25 Yr of Age.²

Age Group	BNT162b2 Dose Level	No. of Participants	GMT (95% CI) [†]	Geometric Mean Ratio, 5-to-11-yr-olds vs. 16-to-25-yr-olds (95% CI) [‡]
5-11 yr	10 μ g	264	1197.6 (1106.1-1296.6)	1.04 (0.93-1.18)
16-25 yr	30 μ g	253	1146.5 (1045.5-1257.2)	—

2回目接種後7日以降の発症予防効果

Efficacy End Point	SARS-CoV-2 Infection Status	BNT162b2		Placebo		Vaccine Efficacy (95% CI)
		No. of participants with event (total no.)	Surveillance time (no. at risk) 1000 person-yr	No. of participants with event (total no.)	Surveillance time (no. at risk) 1000 person-yr	
Covid-19 \geq 7 days after second dose	Without evidence of previous infection	3 (1305)	0.322 (1273)	16 (663)	0.159 (637)	90.7 (67.7-98.3)
Covid-19 \geq 7 days after second dose	With or without evidence of previous infection	3 (1450)	0.353 (1398)	16 (736)	0.176 (704)	90.7 (67.4-98.3)

※1 10 μ gを接種

※2 ファイザー社ワクチン30 μ gを2回接種したピボタル試験のデータを用いた。

※3 幾何平均比 (Geometric Mean Ratio)

※4 両側95%CIの下限>0.67、GMR \geq 0.8

※5 幾何平均中和抗体価 (GMT) ※6 2回目接種1か月間に感染が確認されなかった被験者を対象

1 Walter EB, Talaat KR, Sabharwal C, et al. Evaluation of the BNT162b2 Covid-19 Vaccine in Children 5 to 11 Years of Age [published online ahead of print, 2021 Nov 9]. N Engl J Med

小児（5-11歳）の新型コロナワクチンの安全性（ファイザー社）

ファイザー社ワクチン接種後の5-11歳の小児について、2回目接種後約2か月の追跡期間において安全性が示されたと報告されている。

Walter EB et al¹ (NEJM, 2021)

研究内容: 2021年6月から研究に参加した5-11歳の2,285名をファイザー社ワクチン接種群^{※1}とプラセボ接種群に2:1に無作為に割り付け、ワクチンまたはプラセボ接種1か月後の安全性、免疫原性、有効性を評価したフェーズⅡ・Ⅲ試験

結果: ワクチン接種群 (1回目1,151名、2回目1,501名)、プラセボ群 (1回目749名、2回目741名) が解析された。

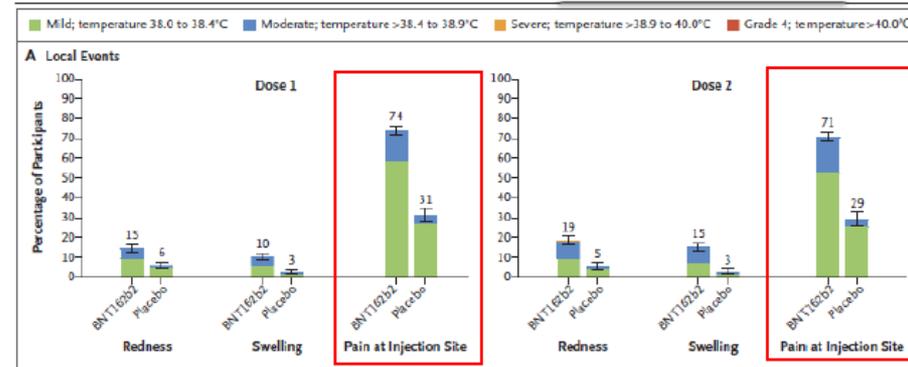
- プラセボ接種群と比較しワクチン接種群では、局所・全身反応がより多く報告された。
- 局所反応
 - 多くは軽度-中等度で、持続期間は1-2日であった。
 - 接種部位の疼痛が最も多くみられ、1回目接種 (74%)、2回目接種 (71%) であった。
- 全身反応
 - 一般的に全身反応は、1回目接種と比較し、2回目接種において報告頻度が高かった。
- 初回接種からデータカットオフ地点 (2021年9月6日)^{※2}までにおける有害事象の発生割合は以下の通りであった。
 - ワクチン接種群：10.9%
 - プラセボ接種群：9.2%

※1 10 μ gを接種

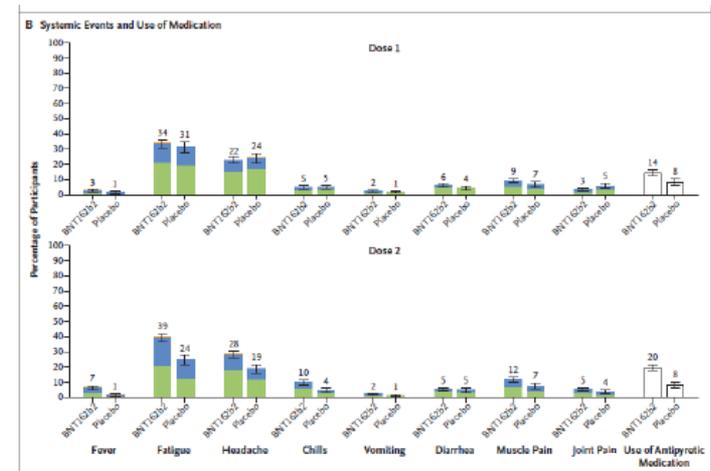
※2 2回目接種後2.3カ月経過(中央値)した時期に相当

1 Walter EB, Talaat KR, Sabharwal C, et al. Evaluation of the BNT162b2 Covid-19 Vaccine in Children 5 to 11 Years of Age [published online ahead of print, 2021 Nov 9]. N Engl J Med

接種後7日以内の局所反応報告割合



接種後7日以内の全身反応報告割合



【小児用ワクチン接種に関する意向調査について】

- ・早ければ2月から小児（5歳～11歳）のワクチン接種を開始との国方針を踏まえ、市内の一部の医療機関様に対し、小児用コロナワクチンの接種意向等について調査

【調査対象】221医療機関（小児用予防接種実施機関として市登録済の医療機関）

- 【調査項目】①小児用ワクチン接種の協力の可否について
②集団接種会場設置の是非、ご意見について

小児ワクチン接種	医療機関数
協力する	83 (37.6%)
協力は難しい	138 (62.4%)



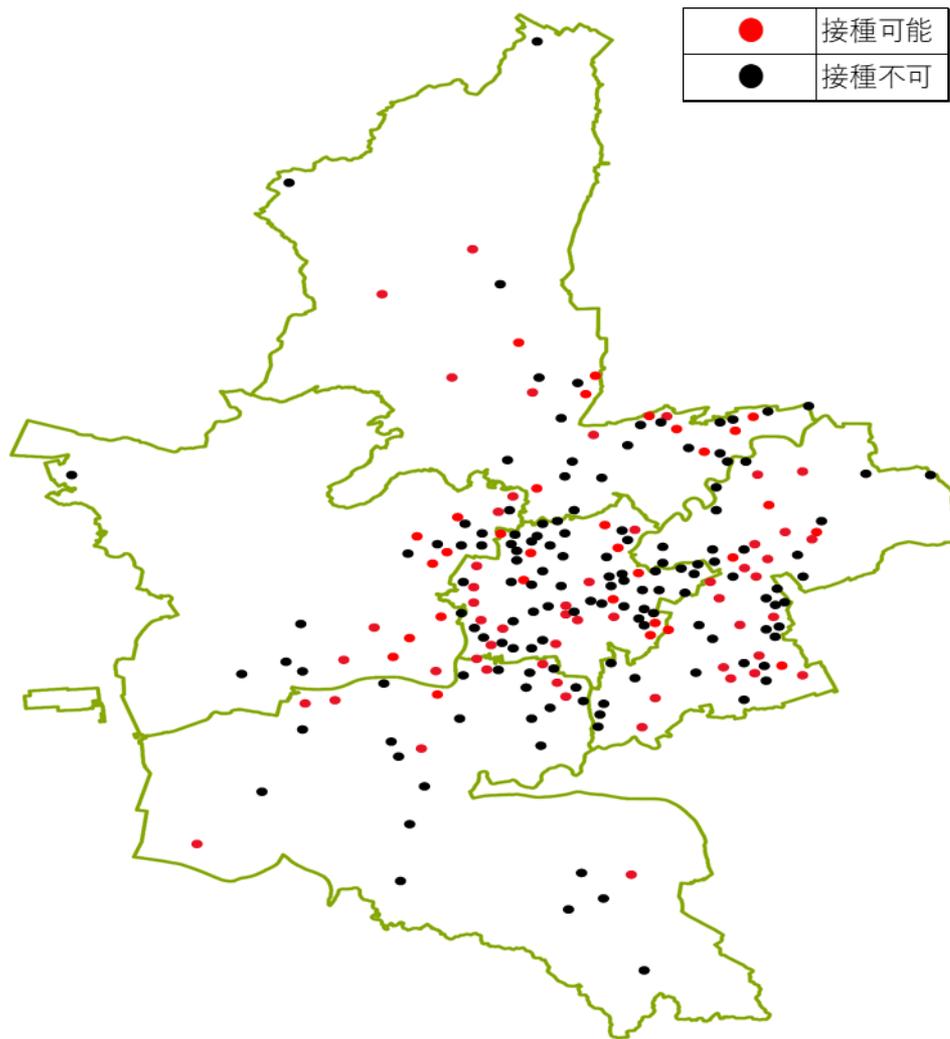
集団接種会場の開設	回答医療機関数	主なご意見
毎日開設したほうが良い	93 (42.1%)	選択肢は多い方が良い 平日夜間の開設は希望者が多い 等
土日祝限定の開設	80 (36.2%)	補完的な開設が望ましい 等
開設すべきでない 他	48 (21.7%)	専門性が高く、小児科に任せるべき 嫌がる子どもも多く、成人の集団接種会場と同じ人員体制であれば困難 等

(回答：12.16時点)

新型コロナワクチン接種の小児（5歳～11歳）接種の概要について

(回答：12.16時点)

(小児接種医療機関の分布図)



	中央区	東区	西区	南区	北区	計
対象医療機関数	71	52	25	35	38	221
接種可能医療機関数	21	24	12	11	15	83
接種割合	30%	46%	48%	31%	39%	38%
接種可能回数 (推計値)	4370	5200	2710	3910	1640	17830
対象者数 (R3.11.1現在)	9,941	13,805	5,259	10,363	9,104	48,472
カバー率	44.0%	37.7%	51.5%	37.7%	18.0%	36.8%



(本市の方針)

引き続き、医療機関様に対し接種協力をお願いする。

小児対象集団接種会場については、約8割の医療機関が必要とされていること、接種対象者を春休み中（新学期までに）に接種し感染防止を図ること、などから土日、夜間等を中心に開設を検討する。

小児接種開始までの想定スケジュールについて

日	月	火	水	木	金	土
1/9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
国からワクチンの供給量や供給時期が示され次第、予約枠の照会を発出予定。						
23	24	25	26	27	28	29
					接種券送付	
30	31	2/1	2	3	4	5
						予約受付開始
6	7	8	9	10	11	12
2/14 ~ 3/6 接種分の予約受付						
13	14	15	16	17	18	19
市において受付分の2回自当て込み作業を実施						
接種開始						
6	7	8	9	10	11	12

※あくまでも現時点での想定スケジュールであり、国の方針決定やワクチン供給量・時期の提示が遅れた場合、3月以降に接種を開始する可能性あり。

1. 1・2回目接種の状況
2. 追加接種の概要
3. 小児（5歳～11歳）接種の概要
- 4. 使用するワクチンの概要**
5. ワクチンの配送について
6. 追加接種用の接種券・予診票について
7. ワクチン接種費用の請求について

追加接種、小児接種に使用するワクチンの概要について

現時点において国から示されている各ワクチンの概要

	武田/モデルナ社ワクチン 	ファイザー社ワクチン 	小児用ファイザー社ワクチン 	
販売名	COVID-19ワクチンモデルナ筋注	コミナティ筋注	コミナティ筋注（仮）	
ワクチンキャップの色	 赤	 紫	 オレンジ	
生理食塩液による希釈	不要	必要 (0.45mLの薬液を1.8mLの生理食塩液で希釈)	必要 (1.3mLの薬液を1.3mLの生理食塩液で希釈)	
1回あたりの接種量	1、2回目接種 0.5mL 3回目接種 0.25mL	希釈後のものを0.3mL	希釈後のものを0.2mL	
1バイアルあたりの採取回数	10回	15回	6回	
保管方法・保管時間	配送中 2～8℃の冷蔵状態で配送（到達後、再凍結は不可）			
	納品～接種まで	2～8℃の冷蔵状態で30日間	2～8℃の冷蔵状態で31日間	2～8℃の冷蔵状態で10週間
	接種の際	<ul style="list-style-type: none"> ・8～25℃へ移行後、針を刺す前の状態で12時間保存が可能 ・一度針を刺したバイアルは6時間以内に使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・室温へ移行後、2時間以内に希釈 ・希釈後は6時間以内に使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・室温へ移行後、12時間以内に希釈 ・希釈後は12時間以内に使用

複数種類を扱うときに 間違いを防止する ポイント

- 複数種類の新型コロナワクチンの接種を混同しないよう、ワクチンごとに接種日時や接種を行う場所を明確に分ける
- 同一の冷蔵庫・冷凍庫内で保管する場合は、容器・管理を明確に分ける
- 複数人での確認を徹底するとともに、接種関連器具・物品を区別し、管理の責任者・担当者を置く

1. 1・2回目接種の状況
2. 追加接種の概要
3. 小児（5歳～11歳）接種の概要
4. 使用するワクチンの概要
- 5. ワクチンの配送について**
6. 追加接種用の接種券・予診票について
7. ワクチン接種費用の請求について

ワクチンの配送について

追加接種や小児用接種に必要なワクチンについては、これまで同様、市内をエリアで分けた2ルートで配送を予定しています。

(①Aコース(東区、西区、北区):毎週月曜・木曜、 ②Bコース(中央区、南区):毎週火曜・金曜)

2月以降、取り扱うワクチンが3種類(ファイザー、モデルナ、小児用ファイザー)となりますが、冷蔵配送温度が同じ(2℃~8℃)であること、冷蔵保存期間も30日間以上あること等の理由から、**1つの保冷バッグに複数種類のワクチンを同梱して配送する予定です。**

(バイアルホルダーは別にしますので、1つのアルミ内箱に別種類のワクチンが入ることはありません。)

また、種類ごとに保管期限等が異なりますので、情報提供シートも別々に作成し、同封いたします。

⇒2月以降、複数種類のワクチンを管理する医療機関様におかれましては、**容器・管理を明確に分ける、複数人での管理を徹底するなど、適切なワクチン管理をお願いします。**

【参考】配送する保冷ボックス等

品名:保冷バッグVBセット(2-8℃ 12時間)



【参考】予診票回収専用封筒(現行どおり)

※不足する場合はワクチン配送業者に申し付けください。



送付用封筒



送り状



封印シール

ワクチン配送のための接種計画票について

2月接種分から
様式が変わります

【 医療機関受付分 】

(提出日時) 月 日 時 分

接種計画票

熊本市感染症対策課行き

FAX: 096-328-8666

メール: vproject@city.kumamoto.kumamoto.jp

(東区・西区・北区)

医療機関にて本枠内をご記入ください

医療機関名			
担当者氏名		電話番号	

新型コロナウイルスワクチン接種について、下記のとおり、ワクチンの種類及び接種日・接種人数について報告します。

接種日		2/1(火)	2/2(水)	2/3(木)
①	ファイザー	接種人数 人	人	人
②	モデルナ	接種人数 人	人	人
③	小児用ファイザー	接種人数 人	人	人

※ 接種日ごとにファイザーは6の倍数、モデルナは15の倍数、小児用ファイザーは10の倍数になるように調整をお願いします。

接種計画票 提出期限	1月26日(水) 12時まで	ワクチン 配送予定日	1月31日(月)
---------------	-------------------	---------------	----------

※ 配送日時の指定はできません。

日毎の接種人数については
①ファイザーは6の倍数、
②モデルナは15の倍数、
③小児用ファイザーは10の倍数
をそれぞれ記載すること。

※ 追加接種においても、1・2回目接種と同様、予約システムを使用していない予約受付分については、提出期限までに接種計画票を提出していただく必要がございます。

※ 2月以降の接種計画票については、医療機関様において使用していただくワクチンが最大3種類(ファイザー、モデルナ、小児用ファイザー)に増えるため、様式を変更いたします。

ワクチン配送のための接種計画票について

接種計画票提出の流れ

(「接種日時」は配送スケジュールを基に、予め記載しております。)

- 1 熊本市HPから「接種計画票」をダウンロードする。
【https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/Detail.aspx?c_id=5&id=35128】
(医療機関の所在地に応じて接種計画票の様式が異なりますのでご注意ください。)
- 2 赤枠内を記入する。
- 3 「接種計画票」を下記連絡先へFAX又はメールにて提出する。
(FAX) 096-328-8666
(メール) vproject@city.kumamoto.kumamoto.jp
※ 可能な限りメールでのご提出にご協力ください。
- 4 「接種計画票」に記載されたワクチン配送予定日に配送業者がワクチンを配送します。

提出期限は配送日の3営業日前

- (A) コース: 1月31日(月) 配送分の提出期限は1月26日(水)です
- (B) コース: 2月1日(火) 配送分の提出期限は1月27日(火)です

【注意事項】

- ・ファイザー社ワクチンは、ワクチンと一緒に接種用の注射針・シリンジ、希釈用の注射針・シリンジ、生理食塩液、接種シール、添付文書を配布します。
- ・モデルナ社ワクチンは希釈する必要がありませんので、ワクチンと一緒に接種用の注射針・シリンジ、接種シール、添付文書を配布します。
- ・ワクチンは保冷バッグで配送いたします。次回配送時に前回受け取った保冷バッグを配送業者(日本通運)に返却してください。
- ・冷蔵状態で配送されたワクチンについては再凍結はできません。2~8℃の冷蔵状態で保管をお願いします。

(A) コース

医療機関の所在地: 東区・西区・北区
ワクチン配送曜日(原則): 月曜・木曜

【 医療機関受付分 】 (提出日時) 月 日 時 分

接種計画票 熊本市感染症対策課行き [FAX: 096-328-8666]
(東区・西区・北区) メール: vproject@city.kumamoto.kumamoto.jp

医療機関にて本枠内をご記入ください。

医療機関名			
担当者氏名		電話番号	

新型コロナウイルスワクチン接種について、下記のとおり、ワクチンの種類及び接種日・接種人数について報告します。

	接種日	2/1(火)	2/2(水)	2/3(木)
① ファイザー	接種人数	人	人	人
② モデルナ	接種人数	人	人	人
③ 小児用ファイザー	接種人数	人	人	人

接種計画票提出期限 1月26日(水) 12時まで ワクチン配送予定日 1月31日(月)

(B) コース

医療機関の所在地: 中央区・南区
ワクチン配送曜日(原則): 火曜・金曜

【 医療機関受付分 】 (提出日時) 月 日 時 分

接種計画票 熊本市感染症対策課行き [FAX: 096-328-8666]
(中央区・南区) メール: vproject@city.kumamoto.kumamoto.jp

医療機関にて本枠内をご記入ください。

医療機関名			
担当者氏名		電話番号	

新型コロナウイルスワクチン接種について、下記のとおり、ワクチンの種類及び接種日・接種人数について報告します。

	接種日	2/2(水)	2/3(木)	2/4(金)
① ファイザー	接種人数	人	人	人
② モデルナ	接種人数	人	人	人
③ 小児用ファイザー	接種人数	人	人	人

接種計画票提出期限 1月27日(火) 12時まで ワクチン配送予定日 2月1日(土)

1. 1・2回目接種の状況
2. 追加接種の概要
3. 小児（5歳～11歳）接種の概要
4. 使用するワクチンの概要
5. ワクチンの配送について
6. **追加接種用の接種券・予診票について**
7. ワクチン接種費用の請求について

予診票様式の変更について

接種券・予診票・請求の詳細は、令和3年(2021)11月25日発感対発第000991号「予診票の様式変更及び時間外休日加算の取り扱いについて」をご参照ください。

- ・「初回(1・2回目)接種用」、「3回目接種用」の予診票様式は、時間外・休日接種の記入ができるように見直されました。
- ・12月1日以降の接種は、原則、『**新様式**』の予診票を使用してください。
※ 被接種者が、すでに記載した旧様式の予診票を持参された場合などは、例外的に使用可能です。

〔予診票の種類(12月1日以降)〕

- ①新様式(接種券シール貼り付けタイプ)【熊本市はこのタイプを発行】
…時間外・休日加算記入項目あり
- ②新様式(接種券一体型予診票タイプ)【熊本市以外の市町村が発行する場合がある】
…時間外・休日加算記入項目あり
- ③旧様式の予診票(全国共通) ※ 例外的に使用
…時間外・休日加算記入項目なし、接種券シール貼り付け方式

予診票の確認方法について

予診票の確認方法は、厚生労働省資料「新型コロナワクチン 予診票の確認のポイント」にてご確認ください。

※ 現段階では、新様式に未対応です。最新のものをご確認ください。

※ 厚生労働省ホームページ（新型コロナワクチンの予診票・説明書・情報提供資料）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html

住民票住所と接種券記載住所の確認

市外へ転出した場合、転居先市町村が発行する接種券が必要です。

予診票に記入された住所と接種券の住所が異なる場合は、接種記録の管理や接種費用支払いに支障が生じますので、必ず一致していることを確認してください。

接種間隔の確認（接種済証・接種目安）

接種券（接種済証部分、3回目接種予約情報）などで確認してください。

※ 熊本市への転入者については、転入前の接種記録が記載されず
*マークが記載されます。

予診票確認項目のうち、

- ① 接種履歴確認
- ② 予診票記載住所と接種券記載住所の一致
- ③ 2週間以内の予防接種有無

の項目は、事務職員などが確認可能です。
確実に確認いただくようお願いします。



この氏名・住所・生年月日が予診票記入内容と一致することを確認してください

あなたの接種券番号 (10桁) 0123456789		〒860-8601 熊本県熊本市中央区手取本町1-1 熊本 太郎 様	
新型コロナワクチンの追加接種 (3回目接種) を受けられます。費用負担はありません。 接種を受けるときは、【この用紙・予診票・本人確認書類】を忘れずにお持ちください。			
接種券 接種 2 (予診のみ) 3 (回目) 姓 名 熊本 太郎 接種券番号 0123456789 氏 名 熊本 太郎		診察した接種できない場合 接種 1 (予診のみ) 3 (回目) 姓 名 熊本 太郎 接種券番号 0123456789 氏 名 熊本 太郎	
3回目接種予約情報 日 時 会場 接種券番号 0123456789 接種券発行日 2021年00月00日 接種券発行所 熊本県役所		3回目接種予約情報 日 時 会場 接種券番号 0123456789 接種券発行日 2021年00月00日 接種券発行所 熊本県役所	
接種を受ける方へ ●シールは剥がさず、台紙ごと接種会場へお持ちください。 ●右側の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。		接種を受ける方へ ●シールは剥がさず、台紙ごと接種会場へお持ちください。 ●右側の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。	
3回目接種予約情報 日 時 会場 接種券番号 0123456789 接種券発行日 2021年00月00日 接種券発行所 熊本県役所		3回目接種予約情報 日 時 会場 接種券番号 0123456789 接種券発行日 2021年00月00日 接種券発行所 熊本県役所	

2回目接種日の8か月後の同日を記載しています

2回目接種日をご確認ください

接種券なしで接種する場合の取り扱い

接種券は、接種実施医療機関等が接種対象者であることを確認する上で必要なものであることから、まずは住民票所在市町村への接種券発行申請を促すなど、接種券を活用した接種の原則に従った対応が必要ですが、やむを得ず、接種券なしで接種する場合、次のとおり取り扱いいただくようお願いします。

- ・接種券が届いていない被接種者に接種できるのは、当日キャンセルや端数調整等に対応するような例外的な場合に限る。
- ・接種済証などで接種履歴を確実に確認すること。
- ・接種する際に熊本市への報告は不要。ただし、6か月以上の間隔をおかず接種した場合は間違い接種として報告が必要になる。
- ・接種当日は、接種済証に代えて接種記録書を交付すること。
※ 接種記録書は、厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチンの接種を行う医療機関へのお知らせ」のものをご使用ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_iryokikanhenoshirase.html

- ・熊本市住民の場合、初回接種の完了（2回目接種）から7か月経過した後に接種券が住民票住所に届くため、予診票提出等はその後に行うこと。（熊本市民以外の接種券の取り扱いは、発行する市町村にお問い合わせください）
- ・被接種者に対し、住民票所在自治体から接種券が発行されたら、速やかに医療機関に持参してもらい、予診票へ接種券を貼付すること。
- ・他市町村の接種券が接種券一体型予診票の場合には、当日使用した予診票から接種券一体型予診票への転記を依頼すること。

詳細は「例外的な取扱として接種券が届いていない追加接種対象者に対して新型コロナワクチン追加接種を実施する際の事務運用について」（令和3年11月26日付厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）を参照

接種券なしで接種する場合の取り扱い

(1) 接種当日の医療機関等の事務

① 接種券の持参を依頼



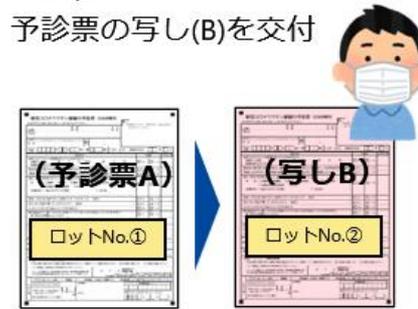
※後日、接種券の持参と転記作業が必要になる旨を予め説明。

② 予診・接種の実施



※接種券なしの予診票(A)に必要事項を記入
※1枚目のロット番号シールを貼付

③ 被接種者に予診票の写し(B)を交付



※予診票の写し(B)に2枚目のロット番号シールを貼付

④ 記入が完了した予診票(A)と残りのロット番号シールを保管



※最初に医療機関にある資材：接種券なしの予診票、ロット番号シール×3



ロットNo.①

ロットNo.②

ロットNo.③

接種券なしで接種する場合の取り扱い

(2) 後日、接種券が提出された際の医療機関等の事務

ア. 接種券が接種券一体型予診票 (新様式) の場合

①被接種者に本人記入欄の転記を依頼

診療録として5年保存



②医師記入欄の転記及び
ロット番号シールの貼付



③接種券一体型予診票(C)
の写しを2部(D1,D2)発行(任意)



④転記が完了した
接種券一体型予診票(C)
を市町村又は国保連に送付



※被接種者が接種当日記入した予診票(A)の
内容を持参した接種券一体型予診票(C)に転記

※保管していた3枚目の
ロット番号シールを貼付

※1部は医療機関、
1部は被接種者が保管

イ. 接種券が接種券 (兼) 接種済証 (シール型) の場合

①接種券シールを回収し、
接種当日に記入した予診票(A)に貼付



②予診票(A)の写し(E)を作成、保管



③接種券シール貼付後の予診票(A)
を市町村又は国保連に送付



※予診票の写しに3枚目のロット番号シールを貼付

1. 1・2回目接種の状況
2. 追加接種の概要
3. 小児（5歳～11歳）接種の概要
4. 使用するワクチンの概要
5. ワクチンの配送について
6. 追加接種用の接種券・予診票について
- 7. ワクチン接種費用の請求について**

時間外・休日加算の取り扱い

時間外・休日加算は、これまで熊本市が市外住民分も含めてお支払いしていましたが、12月接種分からは、新予診票に基づき、**接種費用の支払者がお支払いするように変更されます。**
 (熊本市以外に居住する者への接種に係る時間外・休日加算は、接種費用に併せて国保連合会が支払うことになる)

ただし、旧予診票で接種した場合の時間外・休日加算は、従来どおり熊本市が支払います。
 (市外住民への接種分も含め、請求委任状及び実績報告書により熊本市に請求してください)

これまで (初回 (1・2回目) 接種)

被接種者	請求費用	支払者
熊本市に居住する者	接種費用	熊本市
熊本市以外に居住する者	接種費用	国保連合会
全ての者	時間外・休日加算	熊本市

12月接種分から (1～3回目接種)

被接種者	請求費用	支払者
熊本市に居住する者	接種費用、時間外・休日加算	熊本市
熊本市以外に居住する者	接種費用、時間外・休日加算	国保連合会

※ 旧予診票を使用した場合は、時間外・休日加算分の支払いは熊本市が行います。

請求方法・振込スケジュールの変更について

◆請求方法の変更

- ・基本の接種費用については従来どおりです（予診票送付状様式のみ変更）
- ・**新様式予診票に係る時間外・休日加算**については、これまで使用していた**請求委任状及び実績報告が不要**となります。
- ・**旧予診票に係る時間外・休日加算**については、従来どおり、**請求委任状及び実績報告書**をご提出ください。

◆時間外・休日加算振り込みスケジュール（基本の接種費用は変更なし）

（熊本市に居住する者への接種分）

- ・**新様式予診票**については、**基本の接種費用振り込みの翌月末**に振り込み
- ・**旧予診票**については、奇数月10日までに前月及び前々月分の接種実績に基づき請求し、提出期限翌月末に振り込み 例：12・1月接種 → 2月10日提出メ切 → 3月末振込

（熊本市以外に居住する者への接種分）

- ・新様式予診票については、接種費用と併せて国保連合会から振り込み
- ・旧様式予診票については、熊本市民分と併せて熊本市が取り扱う

予診票送付状の変更について

新旧予診票様式の混在、時間外・休日加算の取り扱い追加等に対応するため、予診票送付状の様式を変更しました。

接種費用支払いのために必要となりますので、予診票提出の際は、必ず予診票送付状を同封願います。

(変更点)

新予診票・旧予診票の区分を追加
熊本市・熊本市以外の区分を追加
時間外・休日の区分を追加

詳細は、令和3年(2021)11月25日
発感対発第000991号「予診票の様式
変更及び時間外休日加算の取り扱いに
ついて」をご参照ください。

熊本市感染症対策課 御中

新型コロナウイルスワクチン接種 予診票送付状

医療機関番号: _____

医療機関名: _____

提出日: _____ 担当者: _____ 連絡先: _____

新様式予診票 (時間外表示区分があるもの)		熊本市の接種券	熊本市以外の接種券
内 訳		件 数	件 数
予診のみ	時間外・休日除く (1,694円/件 (税込))	件	件
	時間外 (1,694円+803円/件 (税込))	件	件
	休日 (1,694円+2,343円/件 (税込))	件	件
接種	時間外・休日除く (2,277円/件 (税込))	件	件
	時間外 (2,277円+803円/件 (税込))	件	件
	休日 (2,277円+2,343円/件 (税込))	件	件
合 計		0 件	0 件

旧様式予診票 (時間外表示区分がないもの)		件 数	件 数
予診のみ (1,694円/件 (税込))		件	件
接種 (2,277円/件 (税込))		件	件
合 計		0 件	0 件

※ 熊本市住民分の接種費用は、接種の翌月末に振り込みます。
 ※ 熊本市以外の接種券分の新様式予診票に係る時間外・休日費用は「熊本県国保連合会」から支払われます。
 ※ 熊本市外住民分につきましては、「熊本県国保連合会」から別日に入金があります。
 具体的な入金の日時は、下記HPをご参照ください。
 【参照:熊本県国保連合会HP】 http://www.koikuho-kumamoto.or.jp/base/upload/p235481_548_21_uugb7xkf.pdf
 ※ 予診票の記載内容に不備がある場合や、住所相違のため住民基本台帳との突合ができない場合には、接種費用の振込が翌月になる場合があります。
 ※ 不備修正をお願いした予診票は前回の送付状の件数から除いていますので、再提出時の件数に含めてください。
 ※ 旧様式の予診票を使用する場合の時間外・休日加算にかかる請求については、別途「請求委任状・実績報告書」を提出してください。



ご清聴いただき
ありがとうございました

引き続き
新型コロナワクチン接種に
ご協力いただきますよう
お願いします